



衣笠地運協 かわらばん

平成 27年 6月 25日
第 4号

発行 衣笠地域運営協議会
事務局 衣笠行政センター
☎046-853-1611



坂東の名族、
三浦氏の「三
つ引紋」です。

三浦氏は三浦半島の歴史
と文化の中心地「衣笠」
を本拠地として、平安時
代から活躍した一族です。



衣笠スカリン

本紙のご案内

地域住民が主体的に取
組むための組織として設
立された衣笠地域運営協
議会（略称：衣笠地運協）
の活動内容について地元
のみなさまにご紹介する
ための広報紙です。これ
までの活動は横須賀市の
ホームページでお知らせ
してきましたのでご覧
ください。本紙は今後、随
時発行していく予定です。

衣笠地運協の活動へ
のご要望は、お住まいの町
内会（自治会）あてにお
申し出ください。地域の
皆さまのご参加をお待ち
しております。

衣笠地運協



最近の主な活動のご紹介

継続 26年度からの継続事業

新規 27年度からの新規事業

継続

衣笠山公園サクラ 樹勢回復部会の事業

平成 26年 7月 16日に設立された
部会です。長い目でサクラの元気を取
り戻そうと活動しています。

「忠犬タマ公」のご縁で衣笠地域と
の交流がある新潟県五泉市から受贈し
たサクラを「タマ公の木」と名付け、
衣笠小学校の児童約 70名が植樹を行
い、衣笠山公園への愛着を深めました。



継続

町内単位の 助け合い組織の活動

衣笠地運協のモデル事業として、町
内単位のボランティア組織「助け合い
公郷台」を設立しました。

「公郷台に暮らす人たち」による「公
郷台に暮らす人」のための身近な生活
支援ボランティア活動です。

具体的には、外出介助、庭木の剪定、
除草、家事支援、ゴミ出し代行、営繕・
補修等を行っています。

ほかの地区でも同様の組織が設立運
営できるよう支援します。

衣笠地域運営協議会モデル事業

助け合い公郷台

助け合い、支え愛
みんなでつくる住みよいまち



平成27年1月30日 衣笠地域運営協議会

助け合い公郷台とは

「公郷台に暮らす人たち」による
「公郷台に暮らす人」のための
身近な生活支援ボランティア



6

最近の主な活動のご紹介 (つづき)

継続

**衣笠商店街施設内の
看板設置事業**

衣笠商店街の利便性向上のため施設内にトイレ、授乳施設を相互に案内する看板を設置するとともに、商店街で親子が楽しく買いものをする様子をイメージした「親子かいもの標語」を募集します。



新規

**地域福祉等に関する
講演会の開催**

「地域と福祉」「医療と商店街」等の観点から講演会を開催します。

講師:阿部志郎 先生
社会福祉法人 横須賀基督教社会館 会長
神奈川県立保健福祉大学 名誉学長

日時:平成28年1月30日(土)
9時15分開演

場所:衣笠行政センター
2階体育館



新規

**衣笠十字路地下道の
壁面装飾事業**

衣笠十字路地下道の壁面を、衣笠地域の高等学校美術部員などに装飾してもらい華やかにする活動を予定しています。

馬堀海岸護岸壁の例
制作中



↓
完成



衣笠地運協

衣笠地運協設立趣意

平成24年7月24日、衣笠の特性や実情に合った魅力あるまちづくりの実現に向けて設立されました。衣笠地域のさらなる発展のため、地域のことを地域で考え、自分たちで解決していくための協議会です。「地域運営協議会の設置及び支援に関する条例」が平成26年4月1日から施行されています。この条例に沿って活動します。

衣笠地運協の委員の構成

衣笠地運協の委員は、現在13名です。

- ・衣笠地区連合町内会 (自治会) 3名
- ・衣笠地区社会福祉協議会 1名
- ・衣笠観光協会 2名
- ・元(仮称)地域運営協議会支援条例検討委員 1名
- ・横須賀市赤十字奉仕団衣笠分団 1名
- ・衣笠商業連合会 1名
- ・衣笠地区民生委員児童委員協議会 2名
- ・衣笠コミュニティセンター友の会 1名
- ・横須賀市PTA協議会4部会 1名

**衣笠地運協の
3つの役割・2本の柱**

【3つの役割】

衣笠地運協には、3つの役割があります。

- ① 各地域活動団体の連携、ネットワーク化を図ります。
- ② 身近な課題の解決や暮らしやすく魅力あるまちづくりのための企画等を立案し、具体的な取組みを行います。
- ③ 地域の特性や実情に合ったまちづくりの実現に向けて、地域だけでは解決できない課題の対応策や地域に関わる市の施策に提案等を行います。

【2本の柱】

衣笠地運協の事業は、2本の柱があります。

- ① 福祉に関する事業
- ② 観光・商店街活性化に役立つ事業



衣笠スカリン